

# ミサゴ使い

平成 21 年 12 月 25 日発行

弓削野鳥の会編集発行

8月29日(土)

身近な鳥たち座談会開催

従来からいろいろとご指導いただいていた今治市の県支部東



予地区役員でも  
ある青野浩先生  
をお招きして、  
「身近な鳥たち  
座談会」を8月29

日に地域交流センター2階会議室にて開催しました。会員他15名ほどが集まり、青野先生のこれまでの野鳥との出会い、観察記録、写真等を通じての経験談をお聞きし、野鳥の撮影の仕方等興味深く聞かせていただきました。特に目当ての鳥を撮影するのに何日も張り込んで撮影に成功した話など、また、海外まで遠征した際の奇談など楽しい時間を過ごさせていただきました。弓削野鳥の会会員もせっかくの機会に日ごろの疑問点等を質問するなどあっという間に予定の時間になりました。青野先生には、CDソフト制作にたくさんの

写真を提供いただきました。ほんとうにありがとうございました。

9月26日(日)

三山清掃活動実施

日ごろから三山で定例観察会を実施しているということで、三山入



口の雑木の伐採・清掃を実施いたしました。暑い中、会員たちも汗だくで、椿に絡まっている蔦を引っ張り鎌で切り取りながら、入口一帯を

綺麗に整備しました。今後も自然環境の保全、野鳥の生活環境の整備のため、毎年定期的に清掃活動を実施します。

平成21年11月29日(日)

町外遠征 広島県支部と交流

11月29日(日)、早朝から車に分乗して、福山市駅屋町の服部大池を始め、福山市内のため池を中心に探鳥会を実施しました。これは旧弓削町時代から交流があった広島支部の三好さんのお世話で交流することとなったものです。



久々にお会いした三好さんもお元気で相変わらず活発に活動されているようでした。服部大池ではオシドリをはじめ、オナガガモ、コガモ、ハシビロガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、ミコアイサ、ヨシガモ等の水鳥を中心に多種多様な野鳥を観察することができました。

三好さんの丁



寧な説明を聞きながら、会員も日ごろ町内ではなかなか観察する機会の少ない珍しい水鳥を興味深く見入っていました。しかし、服部大池の隣半分はネットで仕切られ、ゴルフの打ちっぱなし場となっており、水鳥たちの上空をたびたびゴルフボールが飛んでいる状態でした。水鳥たちに直撃することもあるんじゃないかと会員も心配していました。人間の我侭で現代社会の片隅で水鳥たちも細々と生活しているという状況になんともいえませんでした。今後、野鳥の仲間も段々と減少し、絶滅危惧種も年々増加の一途をたどるであろうと思うとき。渡り鳥たちの自然環境保全等、もっと規制をかける法律等の整備が必要ではないか。いろいろと考えさせられる遠征で

した。

(参加者：松本敏和、平山和昭、山田次郎、岡村美恵子、松本佐加江、松本純一、岡村小耶子、村上尚)

野鳥図鑑 (CD ソフト) 完成間近

お楽しみに！

愛媛県「三浦保」愛基金の助成により実施している弓削野鳥の会制作編集による CD ソフトが完成間じかとなりました。町内外の野鳥愛好家のみなさんの写真、情報提供により、なんと野鳥の写真枚数 126 種、344 枚が野鳥図鑑として掲載することができました。ほんとうに感謝感激です。遠くは岩手県の滝田さん、東京都の徳田さん等、幅広くご協力いただき、ほんとうにありがとうございました。また、委託業者でありますストリーム・ウェブデザインの永田さんには CD ソフト制作は勿論、写真提供者の紹介、情報提供等と多大な協力をいただきました。ともに最高の CD ソフトができたと喜んでいきます。ありがとうございました。完成した際には、今治管内小中学校、弓削高校、弓削商船、公民館等に配布し、ふるさと教育等の教材として利用いただければと思っています。弓削野鳥の会としても今までの活動が少しでも何か社会に貢献・還元できれば、また役に立てれば本当にありがたいと思っています。今後ともみなさんのご協力ご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

(※弓削野鳥の会のホームページも同時進行で鋭意制作中です。)